

# 頸髄損傷 20 年で実現した カナダ・バンクーバー訪問記

明石頸髄損傷者連絡会で、海外の福祉を学ぶ学習会を企画しました。テーマは、「高位頸髄損傷者のカナダ訪問で学べたこと」です。話題提供者は、**第2・4・5番頸髄損傷で、人工呼吸器を24時間使用して生活している米田進一**です。

受傷から20年の節目に実現した、カナダのバンクーバーを訪問した報告をします。人工呼吸器使用者がどうやってバンクーバーまで行ったのか、数々起こる問題をどう解決していったか、そして行った先で得た成果は？帯同者も含め語っていただきます。

どなたでも参加可能ですので、お気軽にご来場ください。



## 【開催概要】

■日 時：2026年3月8日（日）13：30～16：15（受付13：00）

■場 所：明石市文化博物館（大会議室）

〒673-0846 明石市上ノ丸2丁目13番1号

TEL：078-918-5400

JR・山陽「明石駅」より北へ徒歩約5分

■主 催：明石頸髄損傷者連絡会

■後 援：明石市、明石市障害当事者等団体連絡協議会(ASK)

■協 力：但陽信用金庫

■助 成：明石市障害当事者等団体連絡協議会(ASK)

■参加費：無料

■定 員：100名

■対象者：頸髄損傷者連絡会の会員とその家族および支援者、介護事業関係者、行政関係者  
教育関係者、学生、医療関係者等

■申込み：[Google フォーム](#)



Google フォームの QR コード

■締切り：3月1日（日）人数把握のため厳守でお願いいたします！

※定員に達し次第、申込締切となります。

※今回の学習会は、オンライン参加は受け付けていません。

## ■プログラム

- |                        |               |
|------------------------|---------------|
| 1. 開会挨拶                | (13：30)       |
| 2. 第 1 部 報告            | (13：35～14：15) |
| 「カナダ・バンクーバー訪問で学べたこと」   |               |
| 明石頸髄損傷者連絡会             | 会 長 米田 進一氏    |
| 3. 休 憩                 | (14：15～14：25) |
| 4. 第 2 部 【パネルディスカッション】 | (14：25～15：40) |
| 「人工呼吸器使用者がカナダに行く。」     |               |
| 「何を見て、何を感じ、何を学んだのか？」   |               |
| 「行こうと考えた時にどんな問題があるか。」  |               |
| 「そして行った先でどんな困難があったのか？」 |               |
| 【パネリスト】                |               |
| 明石頸髄損傷者連絡会             | 会 長 米田 進一氏    |
| 株式会社はまや                | 代 表 濱本 拓真氏    |
| 一般社団法人 縁りあう            | 代 表 高澤 壮志氏    |
| 【コーディネーター】             |               |
| 兵庫頸髄損傷者連絡会             | 宮野 秀樹氏        |
| 5. 質疑応答                | (15：40～16：00) |
| 6. ま と め               | (16：00～16：10) |
| 7. 閉会挨拶                | (16：10)       |
| 8. 終 了                 | (16：15)       |

## 【お問い合わせ】

明石頸髄損傷者連絡会 事務局

担 当：伊藤 E-mail：hkeison@yahoo.co.jp